

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月28日

計画の名称	浜見平地区における生活防災拠点としての利便性・安全性の向上（その4）													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	茅ヶ崎市													
計画の目標	浜見平団地の建替に伴い、緑地、道路の整備を行い、生活・防災拠点として安全・安心なまちづくりを行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		237	A	237	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	松尾川の緑道化整備に伴う満足度アンケートを通行者に対して実施（満足度：35.1%→70%）			
	松尾川雨水幹線の暗渠化及び緑道化を行い、通行者に対して整備に関する満足度アンケート調査を行う。	35%	50%	70%
2	幹線道路の道路整備に伴う満足度アンケートを通行者に対して実施（満足度：38.9%→70%）			
	幹線道路の道路整備を行い、通行者に対して整備に関する満足度アンケート調査を行う。	38%	50%	70%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	－	－	浜見平地区住宅市街地総 合整備事業	緑道化499m、道路整備60m	茅ヶ崎市	■	■	■	■	■	237		－
											小計						237		
											合計						237		

事前評価チェックシート

計画の名称： 浜見平地区における生活防災拠点としての利便性・安全性の向上（その４）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性	
1) 総合計画及び都市マスタープランへの位置づけがある。	○
I. 目標の妥当性	
2) その他の計画への位置づけがある。（浜見平地区まちづくり計画・浜見平地区デザインガイドライン等）	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
I. 目標の妥当性	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 松尾川雨水幹線の緑道化の整備	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 幹線道路及び歩道の整備	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 少子・高齢化社会への対応を図っている。（バリアフリー化の実施）	○

[illegible]

(図面)地域住宅支援

計画の名称	浜見平地区における生活防災拠点としての利便性・安全性の向上（その4）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象	茅ヶ崎市

【浜見平地区】

